

Co 品質管理·As 温度管理

1	コンクリート品質管理	1

2 アスファルト温度管理_____6

福井コンピュータスマート株式会社

1. コンクリート品質管理

コンクリート品質管理プログラムを起動しましょう。

プログラム一覧から「コンクリート品質管理」をクリックし、 「新しいデータを作成するにはここをダブルクリックしてく ださい。」をダブルクリックします。



新規で分類を作成しましょう

「新規で分類作成」をクリックします。

[工種] に「構造物躯体工」と入力します。

[コンクリート配合]は数字と記号で入力しましょう、 マスタから「呼び強度 18-スランプ 8-粗骨材の最 大寸法 25 mm-セメントの種類 NJを選択し、 [測定者]に「福井太郎」と入力して [OK] をクリ ックします。

最新に更新			新規で分類作成
	新現作成 工種 構造物躯体工 ・ ・	? × <u> </u>	他の方法で分類作成
新規作成	測定者	コンクリート配合 ンクリート配合 18 - 8 - 25 M	? マスタ N 24-10-20N 合 24-12-20N
C種 コンクリート配き 別定者	構造物躯体工 ●数字と記号で表記 ○文字列 18 - 8 - 25 N 福井太郎 Ⅰ	 ✓ ○ ○ 	27-8-20N 27-10-20N 27-10-20N 27-12-20N 30-8-20N 30-10-20N 30-10-20N 18-8-25N 18-8-25N 18-8-25N 18-10-20N
×Ŧ	0K ±x^+/-11.	~	ок ++>/z//

フォームを確認しましょう。

[変更] をクリックします。



上部のリストから選んで使用するフォームに追加するこ ともできますが、ここでは初期値の「コンクリート試験一 覧表/7項目-15日」のみの状態で [OK] をクリック します。



[打設日:0]

打談日

測定者

^

福井太郎

[フォーム]

変更

作業を開始しましょう。

[作業開始]をクリックします。

「打設日毎入力」ウインドウでの測定データの入力 は条件設定後におこなうため、ここでは「取り消して 終了]をクリックします。



[条件設定]をクリックします。

「コンクリート種類」に「レディミクスト」、 [メーカー名] に「コンクリート組合」、 [水セメント比]「60%」、 [細骨材率] [45%]、 [重量配合比]「1:3:4」、 [セメント] 重量 2500kg/m3 と入力します。

混和剤種類はマスタから「AE 減水剤」を選択し、使 用量は「1」と入力します。



分類の情報 [測定項目]

また、 [測定項目] を切り替えて条件設定をおこな えますが、ここでは初期値のまま操作します。

[OK] をクリックします。

コンクリート種類 セメント種類 メーカー名 水セメント比 細骨材率 粗骨材最大寸注	レディミクスト 普通ポルトラント コンクリート組合 6000 % 4500 % 25 mm	✓ <a> ³ ² 2 > <a> ³ ² > <a>	重量 セメン 混和額 混和額 単位オ	2合比 ト重量 削種類 削使用量 K量	1: (AE剤) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	3.00 : 2500.0 kg/ 1.000 kg/ 50.000 kg/	4.00 m3 ~ (6) m3 m3
にで項目 スラ 温度 スラ	ンプ ンプ 構度 本書	Ť		□社内:	社内規和 規格値を % 社内規	各値一括% 指定する 1 格値	指定 80
		15	上時(差) 2.5	1° PBR 6.0	下時(左) -2.0	PIR 10.0	
1 測 直 テス	トハンマー						

データを入力しましょう

[日毎入力] をクリックします。

[追加] をクリックして日付を指定し[OK] をクリッ クします。



[打設箇所] にNo.1~No.3、[打設量] に「100」 と入力します。

[温度] タブで [打設温] 「13℃」、 [外気温] 「15℃」、 [養生温] 「20℃」と入力します。

[スランプ] タブでは [測定値 1] 「8.5」、 [測定値 2] 「9.0」と、

則定値1	8.5 cm	310277;以来」	
測定値2	9.0 cm		
測定値3	cm	N	
測定値平均	8.8 cm	Z	

社内規格値外:[錄]

2

13 °C

15 °C 20 °C

打設温

外気温

養生温

上下限值外:[赤]

[空気量] タブではこのように、

温度 スランプ	空気量 圧縮強度 単位水量 塩分
	社内規格值外:[錄] 上下限值外:[赤]
測定値1	5.0 %
測定値2	4.5 %
測定値3	<u> </u>
測定値平均	4.8 %

[圧縮強度] タブでは [7日標準] [7日現場] [28日標準] [28日現場] とこのように、

温度 スランブ 空気量 圧縮	辞度 単位水量 塩分	温度 スランブ 空気量 圧縮強度 単位水量 塩分
	☆社内規格値外:[録] 上下限値外:[赤]	社内規格值外:[禄] 上下跟值外:[赤]
7日標準 7日現場	測定值1 13.5 N/mm2	7日標準 7円鎖境 測定値1 12.0 N/mm2
28日標準(推定) 28日現場(推定)	測定值2 12.5 N/mm2	28日標準(推定) 28日現場(推工) 測定値2 11.5 N/mm2
28日標準 28日現場	測定值3 13.0 N/mm2	28日標準 ¹¹¹ 28日現場
	測定値平均 13.0 N/mm2	測定値平均 11.8 N/mm2
	伸率	伸率
	試験日	試験日
	材令 7	材会 7
温度 スランブ 空気量 圧縮 7日標準 7日現場 20日標準(推定) 20日標準(推定) 20日現場(推定) 20日現場(推定)	諸速度単位水量塩分 計の調整値外・(録) 上下限値外・(赤) 測定値1 19.0 N/mm2 測定値3 18.5 N/mm2 測定値3 18.5 N/mm2 測定値3 18.5 N/mm2	温度 スランプ 空気量 圧縮強度 単位水量 塩分 対応損終値外:「縁] 上下腺値外:「赤] 7日環境 28日環境(推定) 28日 28日 28日 28日 28日 28日 28日 28日
	■ 2017年 11月 8日 ■▼	
	10节	材令 28

[単位水量] [塩分] もそれぞれこのように入力します。



他の打設日を追加する場合も同様の手順で入力し ます。

規格値	0.3000	kg/m3				
	測定値	ţ	氯分量		1	
測定1	0.0100	%	0.015	kg/m3		
測定2	0.0200	%	0.030	kg/m3		
測定3	0.0100	%	0.015	kg/m3	12	
測定平均	0.0133	%	0.020	kg/m3		
単位水量	150.000	kg/m3			_	
測定時間						
備考						安吉於理

入力が終了したら [更新して終了] をクリックしま す。 テストハンマーの測定データを入力する場合は [テストハンマー] からおこなってください。



[成果編集] に切り替えて帳票を編集しましょう。

[成果編集]をクリックします。

編集するページを指定します。





編集箇所、ここでは受注者の入力欄をダブルクリック します。

[直接入力する] のチェックを ON にして「福井建 設」と入力し [OK] をクリックします。

受	注	者		ÉD
測	定	者	福井太郎	印

0 書式設	定		?	×
配置	フォント・背景 罫線			
5月				
直接入	力する			
福井	建設	~		
	F			
する文字 icel出力	ジリを直接入力してくたさい。 では、以下のデータが出力されます。			
cel出力	されるデータ1			
	 の書式設 配置 列 直接入 福井3 する文字力 cel出力; 	 書式設定 配置 フォント・背景 野線 列 直接入力する 福井建設 福井建設 する文字列を直接入力してください。 cel出力では、以下のデータが出力されます。 cel出力されるデータ] 	 P書式設定 配置 フォント・容景 野線 列 直接入力する 福井連股 する文字列を直接入力してください。 cel出力では、以下のデータが出力されます。 cel出力では、のデータ 	 P書式設定 ? 配置 フォント・容景 野境 列 直接入力する 福井建設 する文字列応直接入力じてください。 cel出力では、以下のデータが出力されます。 cel出力されるデータ]

印刷プレビューで確認し印刷しましょう。

[印刷プレビュー]をクリックします。



ヘルプ(H)

キャンセル

OK

確認後左上の[印刷]をクリックします。

🕵 コンクリート品質管理 - 構造物躯体工-18-8-25N *				-
ÉD刷(P) 前ページ(V) 次ページ(N)	ジャンブ(J) 拡大(0 縮小(0) 閉じる(C)			
		コンクリート試験一覧表	٩	
	工 事 名 練習道路改良工事		印刷	
	コンクリート配合 18-8-25N	【 標 準 眷 生	プリンター	
	試験No.打設日打設箇所 ^打	設温度 (°C) (cm) (%) 量 材令日試験日 日 1 2 3 3	フリンター名(N): Antenna House PDF Driver 6.0	✓ ノロハテイ(P)
	1 29/10/11 No. 1~No. 3	13 8.8 4.8 7 29/10/18 13.5 12.5 13.0 28 29/11/8 20.5 19.5 20.0 2	状態: 準備完了 種類: Antenna House PDF Driver 6.0 場所: AH_PDF60 Port コメント	
				□ Jア1ルへ田力(L)
			- 印刷範囲 ④ すべて(A)	印刷部数 部数(C): 1 🗘
プリンター名] 等を確認	ぷして「OK] をクリックして・	<	○ページ指定(G) 1 ページから(F)	
さい。 こでは「キャンセル」をグ	フリックします。		1 ページまで(T) ○ 選択した部分(S)	11 22 33

データを保存して終了しましょう。

[上書き保存] をクリックします。

完了後右上の [閉じる] ボタンをクリックします。

インデックスのコンクリート品質管理にデータが保存されます。



2. アスファルト温度管理

アスファルト温度管理プログラムを起動しましょう。

プログラム一覧から「アスファルト温度管理」をクリックし、 「新しいデータを作成するにはここをダブルクリックしてく ださい。」をダブルクリックします。



新規で分類作成し作業を開始しましょう

「新規で分類作成」をクリックします。

[工種] に「舗装工」、 [混合物の種類] に「再生密粒度アスコン」、 [測定者] に「福井太郎」と入力して [OK] をクリ ックします。

R



[作業開始] をクリックします。

敷均温度 初期転圧温度 2)欠転圧温度 開放温度



測定条件を設定しましょう

[条件設定]をクリックします。

[管理温度数設定] で「4 温度管理」を選択し [OK] をクリックします。

ダンプ台数を入力しましょう。

[台数自動]をクリックします。

[終了No.] に「12」と入力し [OK] をクリックしま す。

テンプレートを読み込んで表示する項目を変更しましょう。

セル上で右クリックし「項目変更」-「テンプレート管 理」を選択します。

[標準]を選択し [読込み] をクリックします。

ピレート管	3 3 6 8 4 4 6 8 5 5 6 8 6 6 6 6 8 9 9 6 8 10 10 6		コピー 貼り付け クリア 一括訂正 位置	>		
す。	11 11台 12 12台 ? ×		セルの固定セルの固定解除	_		
テンプレート(T)			オートワイド ウインドウ枠の固定 項目変更	>	セル項目変更	-
<u>亚</u> 操举		定項目:温度 台数:1台目	簡易項目変更	>	テンプレート管理 んご	力/1
	データ転送(1)					

標準では7つの項目が表示されます。

1										
1	No.	台数	測点名	測定日	出荷温度	到着温度	敷均温度	初期転圧温度		
			and the second se					and the second se		

データを入力しましょう 1 台目の [測点名] セルに「№0」と入力します。

[測定日]セルに日付を入力します。

[出荷温度] に「178」、 [到着温度] に「163」、

[敷均温度] に「132」、 [転圧温度] 「124」と

入力します。

-							
No.	台数	測点名	測定日	出荷温度	到着温度	敷均温度	初期転圧温度
1	1台目	No.0	2017/10/12	178	163	132	124
2	2台日	D					
3	3台目						
4	4台目						

同様の手順で2台目以降も入力します。

帳票の編集、印刷、保存は「1.コンクリート品質管 理」と同様の操作でおこなえます。

以上でコンクリート品質管理とアスファルト温度管理 のご説明を終了いたします。



車両番号 出荷時間 到着時間

切り取り

出荷温度 到着温度

No. 台数

1 1台目